

申込書 (1/2)

記入例
(記入上の注意)

浪人中の場合は「浪人中」とご記入ください。

「最短修業年数」とは、その学校を卒業するまでにかかる年数のことです。例えば、小学校なら6年、中学校なら3年、高等学校なら3年などが一般的です。ただし、看護系の大学は6年など、学校によって異なる場合もありますので、ご確認のうえご記入ください。

「学期数」について、「前期後期制」の場合は「2学期制」とご記入ください。

自宅の電話と携帯電話どちらかしかお持ちでない場合は、お持ちのほうのみご記入ください。
また、携帯電話でSMS(ショートメッセージサービス)を受信できる場合は「可」にマルをつけてください。(当財団から、奨学金についての必要なご連絡をお送りする場合がございます。)

受給希望者	フリガナ	メイコウ タロウ		性別	男・女		
	氏名	明光 太郎		生年月日	西暦 2002 年 8 月 1 日生		
				年齢	17 歳		
	在籍校名	都立 ●●高校			2 年 2 組		
	この学校の「最短修業年数」		3 年	「学期数」	3 学期		
	電話番号	自宅 (03) 1234 - 5678		写真 (4cm×3cm以上、大きさの異なるものを複数枚貼ってください)			
		携帯 (080) 1234 - 5678					
	メール	Taro▲▲▲@●●●●.jp					
現住所	〒111-1111 東京 都道 ●●区 ●●町 1-2-3 府県 ●●マンション 101 号室						

メールアドレスをお持ちでない場合は記入不要です。

申込者	フリガナ	メイコウ ハナコ		性別	男・女		
	氏名	明光 花子		生年月日	西暦 1973 年 8 月 1 日生		
				年齢	46 歳		
	電話番号	自宅 () 同上 -		続柄 母			
		携帯 (080) 8765 - 4321		←SMS受信 可・不可			
	メール	Hanako▲▲▲@●●●●.jp					
現住所	〒 都道 同上 府県						
勤務先	□□スーパーマーケット ●●店 (パート勤務)						

申込者の電話番号や住所が、受給希望者と同じ場合は、「同上」とご記入ください。

現在就労されていない場合は記入不要です。

家族構成をご記入ください。同居している家族のほか、例えば2年前に就職して一人暮らしをしている兄・姉からの仕送りがある場合等は、その旨もご記入ください。
なお、施設に在籍されている場合は記入不要です。

家族構成 (同居している家族や、別居しているが仕送り等で経済的な関係がある家族)					
氏名	続柄	年齢	通っている学校 又は 勤務先名称	同居又は別居	学年 又は 年間手取り収入
明光 太郎	本人	17 歳	(省略)	同居	2 年 又は 円
明光 花子	母	46 歳	□□スーパーマーケット	同居	年 又は 120 万円
明光 次郎	弟	11 歳	都立◆◆小学校	同居	6 年 又は 円
明光 三郎	弟	1 歳	なし	同居	年 又は 円
明光 大五郎	祖父	90 歳	なし	同居	年 又は 48 万円
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円

通っている学校や勤務先がない場合、ここは空欄のまま構いません。

当財団からの連絡を主に受ける方にマルをつけてください	受給希望者	・ 申込者
当財団の奨学金に、過去申し込んだことがありますか?	はい	・ いいえ

この欄の記入内容は選考審査には影響しません。

忘れずにマルをつけてください。採否通知等は、この欄で選択された方へ発送します。

申込書 (2/2)

記入例
(記入上の注意)

受給希望者の状況の確認 (どれかひとつ以上の四角にチェックをいれてください／複数当てはまる場合、複数チェック可)	
<input checked="" type="checkbox"/>	ひとり親家庭の子どもである
<input type="checkbox"/>	就労が困難な保護者の子どもである
<input type="checkbox"/>	児童養護施設、自立援助ホーム等に入所している、または以前入所していた (以下記入してください)
	施設名
<input type="checkbox"/>	里親家庭の子どもである、または以前里親家庭の子どもであった
<input type="checkbox"/>	両親以外の親族、親権者等に養育されている
<input type="checkbox"/>	養育者不在の状態で生活している (一人暮らしや、子どもだけで生活している場合等)

左端にチェックをいれてください。
複数の項目に該当する場合、複数のチェックを入れることができます。
(例：母子家庭だが母親が健康上の理由で就労困難である場合など)

家庭事情 (奨学金を希望する事情、その他説明を要することを具体的に記入)
● ひとり親家庭になった／施設に在籍することになった／里親制度を利用することになった経緯や理由、保護者が就労困難である事情などの説明
● 現在の生活の状況、経済的な理由や健康上の理由などによる生活上困難な点
● 受給希望者の勉学への取組み状況
● ほか、説明を要すること
……などを、できるだけ具体的に記入ください。

公益財団法人 明光教育研究所 御中

以上の記載内容および申し立て事項に相違ありません。

貴団体の奨学生としてご採用いただきたく、お願いいたします。申込にあたり、貴団体「奨学金規程」「個人情報保護規程」の内容を確認し、同意いたします。奨学生として採用された際は、貴団体の奨学金規程に従い、その責務を果たします。

この書類を記入した日付をご記入ください。

西暦 2019 年 ● 月 ● 日

受給希望者 明光 太郎

申込者 明光 花子

明光

受給希望者・申込者それぞれ、直筆で署名をお書きください。申込者の方はあわせてご捺印ください。認印で構いません。

奨学金使用目的書 (1/2)

使用目的は、募集要項に記載された目的以外は認められませんのでご注意ください。
来年度(2020年4月～2021年3月)の学校生活や塾等における、勉強にかかる費用をご記入ください。

(1) 将来の夢と学習目標

受給希望者の直筆で、将来の夢と、そのためにどのような勉強が必要か

(例:教師になる夢をかなえるためには、教員免許を取得するために大学に通う必要がある等)、

そのために今、この奨学金を使ってどんな勉強をしたいか

(例:国立大学に合格したいので、塾に行って苦手な英語の成績を上げたい等)をご記入ください。

なお受給希望者が小学生の場合のみ、申込者による記入が可能です。

※ 目標とする将来像(夢・職業・志望校など)と、そのために今どのような勉強が必要か、また現状と目標とのギャップなど、できるだけ具体的にお書きください。

左端にチェックを
いれてください。

(2) 学齢と給付金額の確認 (募集要項3ページを参考にチェックを入れてください)

<input type="checkbox"/>	受給希望者の、2020年4月1日時点の学齢は「小中学生等」	→ 最大給付金額は 30万円 …… A
<input checked="" type="checkbox"/>	受給希望者の、2020年4月1日時点の学齢は「高校生等」	→ 最大給付金額は 50万円 …… A
<input type="checkbox"/>	受給希望者の、2020年4月1日時点の学齢は「大学生等」	→ 最大給付金額は 70万円 …… A

(3) 奨学金の使用目的 (チェックを入れてください/複数可)

<input type="checkbox"/>	学校で必要になる費用	→ (4)をご記入ください
<input checked="" type="checkbox"/>	塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用	→ (5)をご記入ください
<input type="checkbox"/>	自学自習費用	→ (6)をご記入ください

左端にチェックを
いれてください。

「学校で必要になる費用」にチェックを入れた方は、このあとの(4)を、「塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用」にチェックを入れた方は、このあとの(5)を、「自学自習費用」にチェックを入れた方は、このあとの(6)を記入する必要があります。(チェックを入れなかった部分は、記入せず空欄のまま構いません)

(4) 学校で必要になる費用の記入 ※(3)で「学校で～」にチェックを入れた方のみ記入

<input type="checkbox"/>	2020年4月から、今と同じ学校に通い続ける(進級する)予定である			
	在籍校名	金額	①	円/年
	来年の学校生活への 意気込み	学期		学期制
<input type="checkbox"/>	2020年4月からは、別の学校に進学(又は転校、転籍等)する予定である			
	第1志望校名	金額	②	円/年
	志望理由、この学校で 学びたいこと	学期		学期制
		修業年数		年
	第2志望校名	金額	③	円/年
	志望理由、この学校で 学びたいこと	学期		学期制
		修業年数		年
	第3志望校名	金額	④	円/年
	志望理由、この学校で 学びたいこと	学期		学期制
	修業年数		年	
必要になる金額(「①の金額」または「②③④のうち最も高い金額」を記入)			B	円/年

一年間で必要になる
金額を税込で記
入してください。

「修業年数」とは、その学校を卒業するまでにかかる年数のことです。例えば、小学校なら6年、中学校なら3年、高等学校なら3年、大学なら4年が一般的です。ただし、看護系の大学は6年など、学校によって異なる場合もありますので、ご確認のうえご記入ください。

志望度の高い順に3つ
お書きください。
(志望校が2つ以下の
場合は、ある分だけご
記入ください。また、
4つ以上の志望校があ
る場合は、その他欄に
学校名だけお書きくだ
さい)

なお、ここにご記入の
どの学校にも進学され
なかった場合は、奨学
金の給付ができなくな
る場合がありますので
ご注意ください。

金額を記入する前に、募集要項7ページ③を参考にして、「金額の根拠となる資料」をご準備ください。
「金額の根拠となる資料」に記載されていない金額は、原則として、本用紙には記入できません。
例外として、資料を用意できない場合は添付不要ですが、その理由をご記入いただく必要があります。

記入の際には、「金額の根拠となる資料」の、該当の金額が記載された箇所を、赤いペンで丸を付けたり、蛍光マーカーで印を付けたりして目立たせてください。

(例:塾の授業料を希望するので、塾のパンフレットの該当の金額が書いてある場所に赤いペンで丸をつけて、このパンフレットを「金額の根拠となる資料」として提出する)

奨学金使用目的書 (2/2)

記入例
(記入上の注意)

(5) 塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用の記入 ※(3)で「塾・予備校～」にチェックを入れた方のみ記入			
区分	塾・予備校・家庭教師・通信教育	費用	C 498,720 円/年
塾、予備校、家庭教師、通信教育機関名称	◎◎塾		
教室名やコース名 (あれば)、受講科目	●●教室 センター試験対策コース 英語・数学		
受講したい理由、 意気込み	受給希望者による記入(受給希望者が小学生の場合のみ、申込者の記入可)		

一年間で必要になる金額を税込で記入してください。

具体的にどの本を買うか決まってい
ない場合、概要を
ご記入ください。
(例:「英検2級の
参考書 約2千円」
など)

(6) 自学自習費用の記入 ※(3)で「自学自習用～」にチェックを入れた方のみ記入			
購入する書籍や受験する資格試験等の名称、その金額、購入したい理由等	受給希望者による記入(受給希望者が小学生の場合のみ、申込者の記入可)		
	合計金額	D	円

一年間で必要になる金額を税込で記入してください。

(7) 給付希望金額	
必要となる金額の合計 (B+C+D の金額)	E 498,720 円/年
学齢に応じた最大給付金額 (2)で確認した A の金額)	A 50 万 円/年
給付希望金額 (E の金額が A の金額より少ない場合は、E の金額をそのまま記入。 そうでない場合は、A の金額を記入。差額は自己負担となります。)	498,720 円/年

もしも本奨学金に採用されなかったら、どのように対応する予定か、ご記入ください。 (申込者による記入可)	(この欄は申込者による記入可)
自己負担金が発生する場合、もしも本奨学金に採用されたら、どのように自己負担金を補てんする予定かご記入ください。 (申込者による記入可)	(この欄は申込者による記入可)

例えば、大学生の方
(最大給付金額70万円)
が、学費で90万円必要
な大学に通う場合、
当奨学金の給付70万円
を差引いた自己負担金
20万円をどのような手
段で用意する予定か
(アルバイト、援助など)
お書きください。

その他 (金額内訳、備考、特記事項、金額の根拠資料の添付が困難である理由の説明など)
一緒に提出した◎◎塾のパンフレットの通り、塾の月謝は税込で 34,560 円 × 12 か月 = 414,720 円ですが、管理費用が毎月 2,000 円 × 12 か月 = 24,000 円、入塾手数料で 5,000 円、講習費用で 50,000 円かかります。ここまでの合計 493,720 円はパンフレットに記載がありますが、更に、テキスト代で約 5,000 円が必要だそうです。このことは塾の先生に口頭で言われただけで、パンフレットにも書いていないので、資料は添付できません。

自己負担の金額がない
場合、この欄の記入は
不要です。

上記のとおり申告いたします。

西暦 2019 年 ● 月 ● 日

受給希望者		申込者	
フリガナ	メイコウ タロウ	フリガナ	メイコウ ハナコ
氏名	明光 太郎	氏名	明光 花子

記入した金額の内訳を
ご記入ください。
(学費のみでの申込
など、内訳が存在し
ない場合は記入不要
です)

また、金額の資料を
添付することが困
難である場合は、
その理由をご記入
ください。

本用紙の記入が終わったら、記入した金額と、「金額の根拠となる資料」に記載されている金額が、一致しているかどうか、もう一度確認してください。
(資料の添付が困難な場合は、その理由と金額が、本用紙にはっきり記入されていることをご確認ください。)

また、「金額の根拠となる資料」の該当の金額が記載された箇所が、印などで目立つようになっているのかも、あわせてご確認ください。

これらの金額が、(何の理由の説明もなく) 一致していない場合や、「金額の根拠となる資料」に印などがつけられていない場合は、書類不備として失格になりますので、十分にご注意ください。

学校の教職員の方へ

記入例
(記入上の注意)

本財団「公益財団法人明光教育研究所」の「第6回給付奨学金」は、
学習意欲が高くても経済的理由で学習機会に恵まれない子どもたちに対して、奨学金の給付を行うことで、
子どもたちの明るい未来を創造することを目的としています。
本書類は、奨学金を希望する生徒様の 在籍する学校 又は 在籍されていた学校の教職員の方にご記入をお願いしております。

大変お手数ですが、本書類へのご記入のご協力をお願い致します。
手書きではなくデータ上でのご記入を希望される場合は、当財団のホームページをご確認ください。
また、本書類は厳封でご提出いただいても、封をしないままご提出いただいても構いません。

公益財団法人明光教育研究所

電話番号 03-5937-2691 (受付: 平日 9:30~18:00) (土・日・祝日を除く)
FAX 03-5937-2692 (受付: 24時間)
Web サイト <http://www.meiko-zaidan.jp/>
メール info@meiko-zaidan.jp

推薦書

学生 (受給希望者)		推薦書作成者	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	印
在籍	年 組	職名	

大変お手数ですが、
ご記入者様のご署名・
ご捺印をお願い致します。

学習所見	活動実績 (部活、課外活動など)
出席状況 (休学、停学等の状況を含む)	健康状態
人柄に対する所見	推薦理由

出席状況・健康状態に
つきましては、特筆事
項や考慮すべき事情
のご説明等がありま
したらご記入くださ
い。
そういったことがな
い場合は、「問題なし」
等とご記入ください。

その他、特記事項など (任意記入欄)

公益財団法人 明光教育研究所 御中

本学に在籍する上記の者は、貴団体の奨学生として適当であると認め、推薦いたします。

西暦 年 月 日

学校名 (スタンプ印可)

学校長 (学長、学部長)

印

原則として、
学校長様のご署名・
ご捺印をお願いして
おりますが、
大学様の場合は、
学部長様のご署名・
ご捺印で結構です。